

第17回 「次世代の太陽光発電システム」シンポジウムのお知らせ

— 天下統一スタートの地から新たな一步 —

本シンポジウムは、国内の太陽光発電にかかわる研究者や技術者が一堂に集まって分野の垣根なく議論する場として、平成16年の第1回から毎年1回開催され、今回が第17回となります。これまで本シンポジウムは、平成16年に発足した日本学術振興会産学協力研究委員会「次世代の太陽光発電システム第175委員会」の主催で開催されてきましたが、今回から日本太陽光発電学会(設立準備中)のもと開催されることになりました。新たな一步となる今回のシンポジウムは、斎藤道三や織田信長ゆかりの地である岐阜での開催となります。

国内の太陽光発電産業は、新興国メーカーのシェア拡大や、固定価格買取制度の見直しなどで、厳しい状況にありますが、未来に向けて、持続的な研究開発や、イノベーションによる発電コストの低減に加え、ルーフトップやメガソーラーでの使用に留まらない高い付加価値を創出することなど、取り組むべき多くの課題があります。

今回のシンポジウムでも魅力ある基調講演を含む招待講演、基礎講座、特別企画を予定しております。なお、今回は、新型コロナウイルス感染のリスクを抑えるため、ポスターセッションはWebでの開催とし、意見交換会は行わないことにしました。また、皆様の健康を優先し、状況により全プログラムをWeb開催とさせていただく可能性がございます。

このような状況を踏まえて、参加費の設定に配慮いたしておりますので、お誘い合わせの上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。多くの皆様からのご投稿、ご参加をお待ちしております。

主催 第17回「次世代の太陽光発電システム」シンポジウム 実行委員会 (<http://www.pvsymp17.org/>)
日本太陽光発電学会(設立準備中)

協賛 (公社)応用物理学会 応用電子物性分科会/多元系化合物・太陽電池研究会、東海支部
(一社)日本太陽エネルギー学会

会期 令和2年10月15日(木)から16日(金)の2日間

場所 ~~じゅうろくプラザ(<http://plaza=gifu.jp/>)~~ 全プログラム Web開催となりました
~~住所: 〒500-8856 岐阜市橋本町1丁目10番地11 電話:058-262-0150~~
~~(JR岐阜駅隣接 徒歩2分)~~

【シンポジウムの内容】

- (1) シリコン系、化合物薄膜、超高効率・集光形、色素増感・有機薄膜、ペロブスカイト、第3世代等の各種太陽電池
- (2) 太陽電池の製造技術・モジュール技術、評価技術、リサイクル技術、測定法、信頼性など
- (3) 太陽光発電システム(系統連系技術、フィールド試験、大規模発電、PCS、宇宙応用)、新規用途開拓(BIPV、車載、ソーラーシェアリング、軽量、水上)、O&M、蓄電システム、エネルギーマネージメントなど
- (4) NEDO、JST プログラム関連等
- (5) 国や地方自治体のエネルギー政策、導入普及と地域連携

*広く一般講演(口頭発表とポスター発表)を募集しております。

*招待講演、一般講演の他にも基礎講座、特別企画などを企画しております。

【基調講演・招待講演・基礎講座・特別企画】

基調講演: 宇佐美 徳隆(日本太陽光発電学会会長)「日本太陽光発電学会の設立に寄せて」

山崎 光浩 (NEDO) 「太陽光発電に関するNEDOの取り組みについて(仮)」

招待講演: 梅田 和彦 (大成建設) 「新規用途開拓(BIPV)に関連したZEBへの取組み(仮)」

大東 威司 (資源総合システム) 「新型コロナによる日本・世界の太陽光発電システム市場への影響および見通し～これから太陽光発電研究開発・事業活動に向けて～」

西村 和仁 (サニックス) 「分散電源の大量導入に伴う電力システムのパラダイムシフトと太陽光発電システムの機能高度化」

増田 泰造 (トヨタ自動車) 「太陽光発電システム搭載車の動向とトヨタの取り組み」

松井 卓矢 (産総研) 「結晶Si太陽電池におけるパッシベーティングコンタクト技術: 正孔選択性材料の開発」

樋口 洋 (パナソニック) 「ペロブスカイト太陽電池モジュールの高効率化」

庄司 靖 (産総研) 「HVPE法によるAl系材料の成長とIII-V族化合物太陽電池への応用」

基礎講座: 中崎 城太郎(東京大) 「ペロブスカイト太陽電池の高性能化に向けた最新研究開発動向」

特別企画: 小長井 誠(東京都市大、元日本学術振興会第175委員会委員長)

「PVコミュニティの構築と新たな展開—JSPS第175委員会の活動を振り返って」

【講演申込手続き・ダイジェスト原稿の提出】

講演希望者は、下記 URL の投稿フォームにて、発表題目、発表者名(連名者)、発表者所属を記入し、当日配布用のダイジェスト原稿ファイル(A4、1 ページ以内、pdf 形式)とともにご送信ください。

(ダイジェスト原稿テンプレートをご利用ください: <http://www.pvsymp17.org/>)

講演申込およびダイジェスト原稿提出の締切は、令和 2 年 8 月 21 日(金)8 月 24 日(月)です。

※ダイジェスト原稿提出後の差替はいたしかねますので、予め内容をご確認の上、提出願います。

※ポスター発表の追加申込およびダイジェスト原稿提出の締切は令和 2 年 9 月 7 日(月)です。

【イノベイティブ PV 賞(論文賞)ならびに奨励賞】

本シンポジウムで発表された講演の中から優秀な論文を選び、イノベイティブ PV 賞ならびにイノベイティブ PV 奨励賞を授与します。「奨励賞」は発表者が35歳以下(発表時点)の方を対象としますので、該当のご講演者は、講演申し込み時にその旨、明記願います。

【シンポジウムの参加登録、シンポジウム参加費振込先】

講演申込と参加登録は、別になっております。(講演申込された方も参加登録が必要です。)シンポジウムに参加を希望される方は、必ず氏名、所属、住所、電話番号、電子メールアドレスを Web にてご登録ください。ご登録後、シンポジウム参加費を下記の振込先にお振り込みいただきますようよろしくお願ひいたします。

※講演申込、参加登録は Web 登録となります。アドレスは、<http://www.pvsymp17.org/> です。

シンポジウム参加費	一般	学生
	10,000 円	2,000 円

※全プログラムが Web 開催になった場合も、参加費の返金はいたしません。

振込先: みずほ銀行 岐阜支店 普通預金 店番号 428 口座番号 3022388

第 17 回太陽光発電シンポジウム実行委員会 代表 伊藤 貴司

※前回までの振込先と異なりますので、ご注意ください。

【実行委員会】

委 員 長: 伊藤 貴司(岐阜大)

副 委 員 長: 寺川 朗(パナソニック)

委 員: 早瀬 修二(電気通信大)、松原 浩司(AIST)

プログラム委員長: 大平 圭介(北陸先端大)

プログラム副委員長: 松井 卓矢(AIST)

プログラム委員: 今泉 充(JAXA)、早瀬 修二(電気通信大)、増田 淳(新潟大)、吉野 賢二(宮崎大)

W e b 担 当: 黒川 康良(名古屋大)、加藤 慎也(名古屋工業大)、後藤 和泰(名古屋大)、山田 繁(岐阜大)

会 場 担 当: 吉田 憲充(岐阜大)、大橋 史隆(岐阜大)、山田 繁(岐阜大)

アドバイザー: 小長井 誠(東京都市大)、仁木 栄(NEDO)、山口 真史(豊田工業大)

【事務局】

〒158-0082 東京都世田谷区等々力 8-15-1

東京都市大学 総合研究所 小長井・石川研究室

石川 亮佑、古川 公子

電話: 03-5706-3178、E-mail: kfurukaw@tcu.ac.jp (※事務局の連絡先が変わりました。)